

道産食品独自認証制度の論点と会議スケジュール(平成19年度～平成21年度)

平成19年度				平成20年度				平成21年度			
第1回 開催 : 8月10日	第2回 9月下旬	第3回 12月中旬	第4回 2月上旬	第1回 5月	第2回 9月	第3回 11月	第4回 1月	第1回 5月	第2回 9月	第3回 11月	第4回 1月
制度の論点確認											
○ 制度の創設の背景と趣旨 ◇ H14～15検討委員会議論											
○ 制度検討等の経過 ◇ H16～18運営委員会議論											
制度運営の検討	制度運営の検討			→	・総体議論と H21までの 運営等の方 向性	・H21以降の 運営等の方 向性の検討			→結論		→
○ 制度の目指す方向 ◇ 制度の目指す方向 = 運営委員会の役割	○ 制度の目指す方向 ◇ 運営委員会の役割 ◇ 制度の運営体制(行政主導、民間主導、官民協働)										
○ 制度の目指す姿～ 何処を目指すのか	○ 制度の目指す姿～何処を目指すのか ◇ 食の安全・安心を目指す ◇ 北海道のトップブランドを目指す ◇ 世界のトップレベルを目指す										
制度設計の検討	制度設計の検討			→							
○ 制度に関する課題等 ◇ 制度設計の検討	○ 品目拡大の検討 ◇ どこまで品目を拡大するのか ◇ 年度内での基準作成を必達とするか										
	○ 制度の要綱・要領の課題 ◇ 認証品の更新手続き ◇ 認証品の生産休止の取り扱い ◇ 認証品として販売しない商品の取り扱い ◇ 外食や小分販売での認証品としての有効性と対応	結論		→	継続						→
	○ 普及啓発 ◇ 消費者、流通関係等～認知度の向上 ◇ 食品製造業者等～認証取得意欲喚起 ◇ 行政としての制度普及の推進～方法の検討 ◇ 事業者としての販路拡大＝制度の普及	結論		→	継続						→
基準検討等											
○ 既存基準点検、改廃 ◇ 既存基準の内容の改正、問題点の対応					継続						→
○ 新規基準制定 ◇ 業界からの提案型を基本とした基準の制定					継続		→結論				→

**平成19年度道産食品独自認証制度運営委員会及び
農産物、畜産物、水産物基準検討委員会スケジュール**

	運営委員会	基準検討委員会
8月10日	第1回制度運営委員会及び農産物、畜産物、水産物基準検討委員会合同会議	
9月下旬	第2回制度運営委員会	第2回農産物、畜産物、水産物基準検討委員会
11月中旬		第3回農産物、畜産物、水産物基準検討委員会
12月中旬	第3回制度運営委員会	
1月中旬		第4回農産物、畜産物、水産物基準検討委員会
2月上旬	第4回制度運営委員会	